

2016年ラオスのこども 冬募金 目標150万円

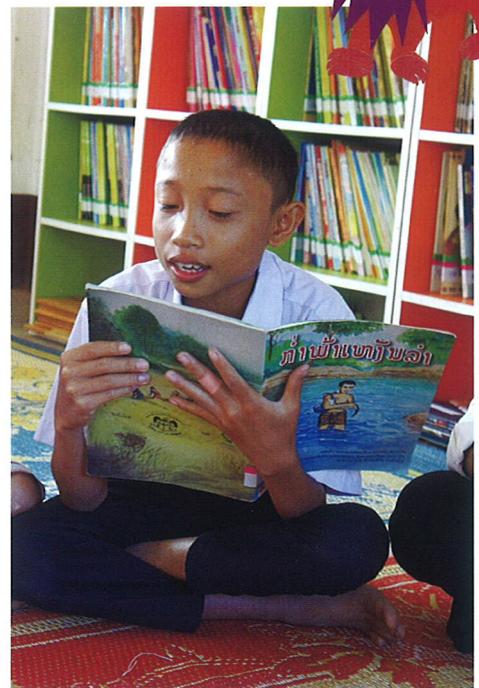
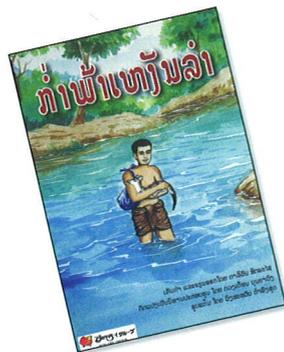
勇気がわく本との出会い

人気の絵本4タイトル 10,000冊の本を出版！
ぜひご協力ください！

13歳になるチュンくとチェンくんの双子はヴィエンチャン県ムーン郡でおばあちゃんと暮らしています。ふたりは学校図書室で出会った本『カンパーと歌うジャコウネコ』が大好き。「主人公のトンたちが村の人を喜ばせるシーンがカッコよくてワクワクする！ぼくたちもトンみたいに優しく立派な大人になりたいんだ！」この民話はみなしごの青年が、その心優しさたまじめさで幸せを引き寄せるお話です。ふたりは主人公に自分たちを重ねています。2歳の時に両親が離婚、お母さんはタイへ出稼ぎに行っていて年に一度の帰省の時にしか会えません。ふとしたときに寂しくなることがあるけれど、本から生きる勇気をもっているチュンくとチェンくんです。



ぼくたちもトンみたいになりたいんだ



『カンパー（孤児）と歌うジャコウネコ』森でおなかをさせたジャコウネコを助けてあげた孤児のトン。恩返しにジャコウネコは美しい声で歌を歌い、村人たちを喜ばせ、そのおかげでトンは幸せになるというラオスの民話

ご協力をお願い

「日本の子どもたちが楽しく読んでいる本をラオスの子どもたちにも届けたい！」

そんな思いから、私たちは、1982年、活動を始めました。

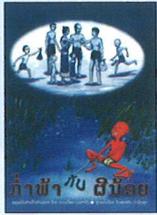
と言うのも、私の母国、ラオスには「読む本がない」どころか、本に接する機会がなく、多くの子どもたちが「本を読む」ということを知らなかったからです。

本が少ないという現状は今も続いているものの、チュンくとチェンくんのように、本と出会い、生きる力を育む子どもたちがいます。もっとたくさん子どもたちが本と出会うことができるように、そして、子どもたちが生きる力を育めるように、ぜひ冬募金にご協力ください。

ラオスのこども代表 チャンタソン・インタヴォン



出版する絵本4タイトルのご紹介



『カンパーとピーノイ(孤児と小さいお化け)』

ラオスで広く語り継がれる昔話。心優しいカンパーがお化けたちと友達になり、やがて一緒に暮らすピーノイのおかげで、豊かな田畑を手に入れ、美しい妻と結婚し幸せになるというお話です。



『なんのどうぶつ? ~文字絵本~』第1巻

ラオス語の文字を楽しく学ぶための絵本。シンプルなラオス語の語彙で動物について詠んだ詩に、切り絵で作ったカラフルな絵を合わせたものです。



『カンパーとナンガー(孤児と象牙娘)』

『カンパーとピーノイ』のつづき。カンパーの美しい妻ナンガーが噂になり、王様はナンガーを手に入れようと罠をかけます。しかしカンパーは知恵で難を切り抜け、幸せに暮らしました。



『リズムで学ぶラオス語』

ラオス語の特徴を生かし、詩のリズムを使ってラオス語を教える本。文字ごとに韻をふんだ詩が添えられ、リズムカルにラオス語が学べます。

ご寄付【振込先】

①郵便振替

00140-6-462494 ラオスのこども

②ゆうちょ銀行

店番: 019 預金種目: 当座
店名: 〇一九 (ゼロイチキウウ店)
口座番号: 0462494 口座名義: ラオスノコドモ

③三井住友銀行

店名: 荏原支店 (エバラシテン)
口座番号: 普通 1086564
口座名義: 特定非営利活動法人ラオスのこども
トクヒ) ラオスノコドモ

④クレジットカードのご利用

《ラオスのこども》ホームページ
<http://deknoylao.net> からお入りください。

銀行振込、クレジットカードをご利用の方は、お手数ですが、お名前、住所をお問い合わせ先までご連絡ください。

ご寄付は確定申告により 税金の控除を受けることができます

ラオスのこども は認定NPOです。

認定NPO法人制度は、NPO法人への寄付を促すことにより、活動を支援するために税制上設けられた措置です。

- ◆たとえば東京都大田区にお住まいの方が、ラオスのこどもへご寄付をなされると、
 - ・所得税の控除 (寄付金額 - 2,000円) × 40%
 - ・地方税の控除 (寄付金額 - 2,000円) × 10%
 が確定申告により還付されます。
- ◆地方税については、お住まいの市区町村によって取り扱いが異なりますので、各市区町村へご確認ください。
- ◆確定申告の際、税額控除と所得控除から有利な方法を選択できます。お近くの税務署でご確認ください。
- ◆法人の皆さまからのご寄付は、損金算入の別枠がご利用いただけます。

※ 2016 冬募金期限は 2017 年 2 月末です。

※ 募金目標を達成した場合は、ラオスのこどもが支援する他の事業でも用いさせていただきます。
※ ラオスに出版文化を根づかせるために、出版する図書の一部は販売し、その収益を次の出版費用として活用させていただきます。

(認定) 特定非営利活動法人ラオスのこども とは

今なお十分な教育を受ける機会がないラオスの子どもたちの成長を願い、1982 年から日本とラオスを中心に活動を行っている国際協力 NGO です。

おもに、「図書・紙芝居の出版」「学校・地域での図書室設立」「先生向けの研修」「作家・編集者の育成」、子どもが集い遊び学べる「子どもセンター」の支援などを行い、子どもが自ら学ぶ力を伸ばす環境づくりに取り組んでいます。これまでに、ラオス語図書 209 種類、約 88 万冊を出版。ラオスの小中高校の約 3 分の 1、2,732 校に図書セットを配付、295 校で学校図書室を開設しました。

お問い合わせ

(認定) 特定非営利活動法人ラオスのこども

〒143-0025 東京都大田区南馬込 6-29-12-303

TEL&FAX 03-3755-1603 Email alctk@deknoylao.net

<http://deknoylao.net>